

2024年度 第1回例会

「AIサミット：アクチュアリーの将来とAI」

本講演では、AIの背景とその重要性、そしてAIが我々にどのような影響を及ぼすかについて解説します。現在AIが可能なこと、そしてまだ達成できていないことを通じて、その進歩がアクチュアリー職にどのような変化をもたらすかを明らかにします。さらに、国際的な視点からのアクチュアリー業界へのAIの影響についても解説し、IAAの対応についても紹介します。また、アクチュアリーとしてのプロフェッショナリズムと倫理、教育、役割の変化、ガバナンス、そしてイノベーションの推進について説明します。更には、AIがアクチュアリー業務を補完する領域や、適切な専門知識の習得を促進する方法について解説します。

◆日時：2024年5月28日(火) 16:00～17:30

※当日の参加が難しい方のために、後日、録画動画のオンデマンド配信を実施いたします。オンデマンド配信を視聴した場合にも当日参加と同様、公式CPD単位として反映しますので、当日の参加が難しい方は是非ご活用ください。

【6月11日(火)～6月24日(月)の期間にオンデマンド配信にて再放送を実施(予定)】

再放送の参加方法等は改めてご案内いたします。

◆会場：会場での現地参加とZOOMでのWebinar開催によるハイブリッド開催

※会場参加、Web参加の申し込み方法については別紙1、別紙2をご参照ください。

会場 TKP東京駅カンファレンスセンター ホール10A

会場参加:100名(先着順)

ZoomによるWebinar開催:500名(先着順)

◆講師：Charles Cowling氏 <the President of the International Actuarial Association >

※英語での講演となります。当日は日本語での適宜要約があります。

藤澤 陽介 氏 <住友生命保険相互会社AIオフィサー >

◆参加登録：会場参加：e-mailでお申し込みいただけます。別紙1をご参照ください。

2024/5/21 〆切ですが定員に達し次第受付終了いたします。

Webinar参加：別紙2をご参照ください。定員に空きがあれば、開催時刻まで登録は可能です。

※登録の際にご入力いただく氏名・会員番号・生年月日は、例会当日のCPD単位のための出席確認に利用します(単位集計をより正確に行う目的で、生年月日のご入力をお願いしております)。お間違えのないよう、正確にご入力をお願いいたします。

※登録上限を500名に設定しており、上限に到達した場合には登録ができません。参加を取りやめる場合は登録のキャンセルをお願いいたします。

◆講演資料：当会会員ホームページからダウンロードしてください(講演当日までに掲載予定)。

◆質疑応答：QA・アンケートツールである「Slido」を使用します(詳細は別紙をご確認ください)。パソコンでライブ配信を視聴し、スマートフォンでSlidoを使用することをお勧めします。なお、「Zoom」のQ&Aにご入力いただいた質問も、例会事務局にて「Slido」へ転記します。

講師プロフィール



Charles Cowling 氏

国際アクチュアリー会会長

様々な国際機関と連携して数多くのプロジェクトを主導してきた実績があり、現在はAIと将来のアクチュアリーの役割に関するIAAの取り組みを主導している。

英国のマーサーのチーフ・アクチュアリーも務め、複数のグローバル企業の年金制度のアドバイザー、世界的なデリスキングに関するプロジェクトについてもアドバイスをやってきた。

アクチュアリー会のフェロー / ダラム大学で学士号を取得 / Chartered Mathematician (CMath) /

Chartered Scientist / Institute of Mathematics and its Applicationsのフェロー



藤澤 陽介 氏

大手信託銀行、ベンチャー生保、外資系再保険会社を経て、2020年より現職。データ分析に関するプロジェクトを統括。

早稲田大学(非常勤講師)、日本保険・年金リスク学会(理事・評議員)、日本アクチュアリー会ERM委員会(委員長) / 学術委員会(委員) / 試験・教育企画委員会(委員) / 気候変動・サステナビリティ研究会(委員)、国際アクチュアリー会EFRフォーラム(委員長) / 教育委員会(委員) / AIタスクフォース(委員)、社会保障審議会企業年金・個人年金部会(委員) / 年金財政における経済前提に関する専門委員会(委員)等